

みずほCustomer Desk Report 2016/11/17号(As of 2016/11/16)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値	109.04
	GBP/USD	AUD/USD				
TKY 9:00AM	109.04	1.0724	116.90	1.0018	1.2453	0.7554
SYD-NY High	109.76	1.0760	117.47	1.0058	1.2502	0.7571
SYD-NY Low	108.80	1.0667	116.53	0.9984	1.2410	0.7461
NY 5:00 PM	109.08	1.0691	116.60	1.0020	1.2441	0.7483
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	12.435/13.035	△25RR	1.375	Yen Call Over		
NY DOW	18,868.14	▲54.92	債券市場	日本2年債	-0.1000	7.4bp
NASDAQ	5,294.58	18.96		日本10年債	0.0270	1.8bp
S&P	2,176.94	▲3.45		米国2年債	1.0051	1.3bp
日経平均	17,862.21	194.06		米国5年債	1.6707	1.2bp
TOPIX	1,421.65	18.67		米国10年債	2.2225	0.4bp
シカゴ日経先物	17,800	▲120.00		独10年債	0.2970	▲1.1bp
ロンドンFT	6,749.72	▲43.02		英10年債	1.3830	0.4bp
DAX	10,663.87	▲71.27		豪10年債	2.6410	▲1.7bp
ハンセン指数	22,280.53	▲43.38	為替市況	USD/CNH	6.8896	0.0166
上海総合	3,205.06	▲1.93		ドルインデックス	100.32	0.09
USDJPY 3M Vol	11.76	0.01%	商品市況	CRB指数	182.339	▲0.74
USDJPY 6M Vol	11.85	0.04%		NY金	1,223.90	▲0.60
EURJPY 3M Vol	11.38	0.13%		WTI	45.570	▲0.24
EURJPY 6M Vol	12.28	0.19%		Dubai Spot	43.05	1.42

東京	前日の良好な米国経済指標の結果などを受けドル買い優勢地合いが続く中、東京時間のドル円は109.04レベルでオープン。日経平均株価が前日比164円高で寄り付くも、ドル円は利益確定の円買いドル売りなどに下押しされ一時108.80まで下落した。しかしながら108円台後半では押し目買いの動きも散見され、109円ちょうど付近で揉み合う展開となる。その後は、堅調な日経平均や米債利回りの上昇期待などに下支えされ109円台前半での底堅い推移を続け、結局109.09レベルで海外市場に渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン時間のドル円は109円台後半まで続伸の展開。朝方は109.09レベルでオープン。序盤には対ユーロを中心としたドルの買戻しの流れを受けドル円は高値109.76まで上昇。ロンドン時間中盤になると序盤から軟調に推移していた欧州株が一段と下落。これに伴いユーロ円は下落、ドル円も上値が重くなり、109.55レベルでNYへ渡った。ポンドドルは1.24台後半から前半まで下落。朝方は1.2485レベルでオープンし、欧州株の下落に伴い、安値1.2410まで下落。その後は1.24台前半での揉み合いが続き、1.2430レベルでNYへ渡った。(ロンドン・トルフリ 日比野00531 444 179)
ニューヨーク	ブラッド・セントリス連銀総裁の“12月の利上げは妥当”との発言を受け、金利先物から計算される12月FOMC会合の利上げ織り込み度合いが96%とほぼ確実視される中、ドル円は高値の109.76を付け、109.55レベルでNYオープン。朝方発表された米10月PPI最終需要(前月比)が予想を下回った。米長期金利の低下を横目に109.06まで下落。その後、ロシアのエネルギー相の“OPECが減産同意する可能性は高い”との発言を受けてWTI原油が一時46ドル半ばまで上昇すると、ドル円も109.60まで反発。しかし発表されたDOE米国原油在庫が予想以上に積み増しされていたことが判明し、WTI原油が反落したことからドル円は109.05まで反落。午後は軟調なダウを受けて上値の重い推移となり、109.08レベルでクローズした。一方ユーロドルは1.0699レベルでNYオープン。新規材料に欠く中、1.0667まで下落し、1.0691レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:山下・鶴田

【昨日の指標等】

Date	Time	米	Event	結果	予想
11月16日	17:05	米	ブラッド・セントリス連銀総裁講演	-	-
	18:30	英	ILO失業率(3ヵ月)	9月 4.8%	4.9%
	18:30	英	失業保険申請件数	10月 9.8k	2.0k
	21:00	米	MBA住宅ローン申請指数	-	-9.2%
	21:45	米	カシュカリ・ミネアポリス連銀総裁講演	-	-
	22:30	米	PPI(前月比/前年比)	10月 0.0%/0.8%	0.3%/1.2%
	22:30	米	PPIコア(前月比/前年比)	10月 -0.2%/1.2%	0.2%/1.6%
	23:15	米	鉱工業生産	10月 0.0%	0.2%

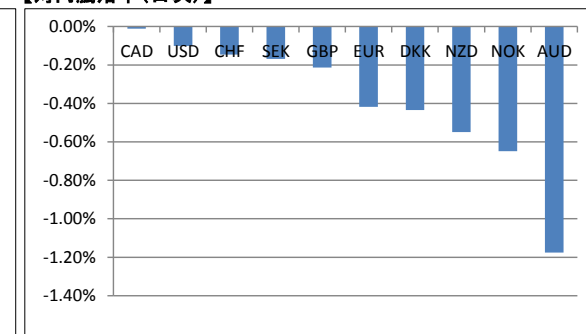
【本日の予定】

Date	Time	米	Event	予想	前回
11月17日	7:30	米	ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁講演	-	-
	8:50	日	対内・対外証券投資	-	-
	9:30	豪	雇用者数変化/失業率	10月 16.0K/5.7%	-9.8K/5.6%
	18:30	英	小売売上高(前月比/前年比)	10月 0.5%/5.3%	0.0%/4.1%
	22:30	米	CPI(前月比/前年比)	10月 0.4%/1.6%	0.3%/1.5%
	22:30	米	コアCPI(前月比/前年比)	10月 0.2%/2.2%	0.1%/2.2%
	22:30	米	住宅着工件数	10月 1,156K	1,047K
	22:30	米	新規失業保険申請件数	-	254K
	22:30	米	フィラデルフィア連銀景況感指数	-	-
	0:00	米	イエレン議長・両院経済委員会証言	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	108.50-110.00	1.0650-1.0800	115.50-117.50

【マーケット・インプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は行って来いの展開。欧州諸国においてトランプ氏の米大統領選勝利を受けたポピュリズムの台頭による政治不安が意識される中、ユーロ/ドルが約1年ぶりに1.07を割り込むと相対的にドル買いが進み、ドル/円も米10年債利回りが2.3%台試す展開となったことから一時109.76まで上値を伸ばした。その後は、ダウ平均が軟調推移したことや米経済指標も市場予想を下回ったことからドル/円も下押しされ結局109円台前半で本日を迎えた。本日のドル/円は揉み合う展開を予想。依然として米長期債利回りは高水準にあることからドル/円を下支えする材料となりそうだが、本日は安倍首相とトランプ氏の会談やイエレン議長の両院経済委員会証言などを予定しており、その発言内容に振られる展開となりそう。